



平成24年11月29日

ミャンマーに医療支援

消化器内視鏡診療の向上へ

<概要>

・岡山大学病院光学医療診療部は、ミャンマーに対する医療支援としてHOYAペンタックス社、NPO法人「日本・ミャンマー医療人育成支援協会」と共同して、新ヤンゴン総合病院に消化器内視鏡装置を2台寄贈する。今後、技術指導なども行いミャンマーの消化器内視鏡診療の向上を支援していく予定である。

<本文>

- ・岡山大学病院光学医療診療部はミャンマーに対する医療支援としてHOYAペンタックス社、NPO法人「日本・ミャンマー医療人育成支援協会」と共同して新ヤンゴン総合病院に消化器内視鏡装置を2台寄贈する
- ・本年1月にミャンマーの学会で岡山大学病院光学医療診療部の河原講師が消化器内視鏡診断と治療について講演した折、ミャンマーにおける消化器内視鏡分野の現状を知り、この分野においても医療水準向上のための支援が必要と考えた。
- ・河原講師が光学医療機器メーカーのHOYAペンタックス社に協力を要請、消化器内視鏡装置2台、上下部内視鏡各2本の提供をうけ、NPO法人「日本・ミャンマー医療人育成支援協会」を通じて新ヤンゴン総合病院に寄贈が決まり、来月上旬、現地にて寄贈式が行われる予定となった。
- ・消化器内視鏡は検査医の技術が重要であり、今後はその装置を用いた内視鏡診断や治療の指導も支援していく予定である。

<お問い合わせ先>

岡山大学病院光学医療診断部講師
河原祥朗

(電話番号) 086-235-7219

(FAX番号) 086-235-7670

(メール) yoshirok@md.okayama-u.ac.jp